



本公開講座では、経済学の視点から、人、企業、政府による様々な選択する行動をどのようにとらえることができるのかについて説明します。例えば、人の消費行動においてどのような条件が成立しているのだろうか、国際貿易の問題は社会的にどのように評価できるのだろうか、多くの人が共同で消費できるものを安定的に供給するためにはどうすればよいのだろうか等の経済問題について考えていきます。また、地域における新型コロナウイルス感染症対策に関しても経済学の視点から考察します。

日時 2021年8月19日(木)·8月20日(金)·8月26日(木) 8月27日(金)·9月2日(木) 14:50~15:50

開催形態 オンライン開催(Zoomによる遠隔講座)

講師 熊本大学大学院人文社会科学研究部 大野 正久 准教授

受講料 全5回·5,200円 募集人数

対象者 Zoomの利用が可能な方 (最低募集人員に達しない場合は開講を中止する場合もございます)

【開講スケジュール】

第1回 8月 19日(木) 経済のしくみ 8/6(金) 第2回 8月 20日(金) 経済学の考え方 申込〆切 第3回 8月 26日(木) ゲーム理論の考え方 8月 27日(金) 第4回 公共財供給の問題 現代社会とゲーム理論の応用 第5回 9月 2日(木)

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、開催中止となる場合もございます。その旨、ご了承の上、お申し込みください。

お問い合わせ・お申込みはこちらまで

熊本大学研究·産学連携部社会連携課 (公開講座担当) 096-342-3121

(受付時間/平日9:00~16:00)

FAX 096-342-3239 MAIL

manabou@jimu. kumamoto-u.ac.jp